

かみね史朗



PROFILE: 加味根しろう/府議5期、議員団副団長。建設交通常任委員、関西広域連合特別委員。和歌山県那智勝浦町生まれ。新宮高校、立命館大学文学部卒。日本共産党府議団事務局員10年。参院、衆院候補を歴任。妻と2女1男。

WEB ● <http://www.kamine-shirou.jp/> E-mail ● kamine1955@yahoo.co.jp twitter ● [kamine1955](https://twitter.com/kamine1955)

賃上げでデフレ脱却を 2月府議会で代表質問

REPORT 議会報告

青年の安定雇用と賃金引き上げへ

京都府政を動かす

2月府議会で知事に代表質問。デフレ不況脱却のカギは賃上げであると主張。①労働者派遣法の抜本改正を求め、府として正規雇用を拡大すること、②最低賃金1000円以上への引き上げへ、国に中小企業への貸金助成を求め、③京都の大企業

に賃金引き上げを要請することを求めました。この質問がきっかけで、知事と京都市長、労働局長連名で京都の経済界に「青年に積極的な雇用の確保を。給与を含む就労条件の改善を」と要請する変化が生まれました。

REPORT 議会報告

安倍内閣の原発再稼働の方針は許せない

大飯原発の中止を求め 原発ゼロの決断を

福島原発事故から2年経ちますが、事故原因はまだまだ分からず、大量に発生し続ける高濃度汚染水の問題など事故真つただ中の状況です。こうした中で安倍内閣が原発再稼働の方針を示していることは許せません。代表質問で、今こそ

原発ゼロの政治決断を行い、大飯原発の再稼働の中止を求めるべきだと追及しました。しかし知事は、「止める止めると言ったってだ」と政府の姿勢を容認する姿勢を示しました。

ROOMと京都労働局に申し入れ

違法な「退職強要」をやめよ

3月14日、ROOM株式会社に申し入れを行いました。ROOMの労働者から「あなたはROOMに向いていない」と8回にわたり面談が繰り返された」と相談を受けた事実を示し、退職強要を二度と繰り返さないよう求めました。しかし人事副部長は「強要はない」と否定しました。その後、京都労働局に対し、ROOMとNECシステムテクノロジーの退職強要を調査し是正・指導を行い、パナソニック子会社での全員解雇に対して雇用確保をと求めました。



京都労働局へ申し入れ

地域TOPICS

すみよい右京区づくりへ奮闘

山ノ内浄水場跡地の北側は住民要望で活用を



2月19日に浄水場を視察し、「北側の跡地活用は、公園など住民要望を生かして計画すべき」と話しあいました。4月7日には「跡地活用勉強会」を開催し、中島晃弁護士の「新景観条例とまちづくり」についての講演を聞く予定です。

安心して歩ける七条通りへ署名運動



「すみよい西京極をつくる会」のみなさんとともに、安心して歩ける七条通りにするために、緊急の安全対策と根本対策の検討を求める署名運動をすすめていこうと話しています。ご協力をお願いします。

